電流密度

電流密度 でんりゅうみつど

電流に垂直な単位面積当たりの電流の強さをいう。電気分解では正の電極から負の電極へ流れる電流の密度になり、電極の単位面積当たりの電流の強さを表わす。物質を電気分解して、例えば水素と酸素を製造するシステムでは、電流密度を高めて生成される水素と酸素の量を高めることが重要である。

<登録年月>

1998年02月